

お客さま 各位

北海道信用金庫

「令和 4 年度 地域密着型金融推進計画の取組結果について」

当金庫は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、世界情勢の悪化、物価上昇等により地域経済の先行きに不透明感が増している状況下、地域専門の金融機関として、全力で「地域を守る」を合言葉に地域の皆さまへの支援力の強化を最重要課題と捉え業務にあたっております。

そのような中、皆さまから親しまれ、信頼される『アワーズしんきんバンクの実現』を目指し、令和 4 年度も地域密着型金融を積極的に推進してまいりましたので、その取組結果をお知らせいたします。

今後も地域経済活性化に資する取組みを役職員一丸となって実践してまいりますので、引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、各項目の詳細につきましては、別添の「令和 4 年度 地域密着型金融推進計画」をご参照ください。

【主な取組実績】

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

○創業・新事業支援の強化

創業・新事業支援に係る補助金や各種施策など、(株)しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。

なお、令和 4 年度の創業・新事業支援融資の取扱実績は、130 件、12 億 66 百万円となりました。

○成長段階における支援・事業転換支援の強化

認定経営革新等支援機関として、ものづくり補助金等の各種補助金制度の活用を推進しております。

事業再構築補助金(第 6～9 回公募)では、当金庫が認定経営革新等支援機関又は金融機関として 13 先(16 件)の取引先の申請手続きを支援いたしました。

また、各種ビジネスマッチング事業への積極的な参画により、課題解決支援に取り組んでおります。

○経営改善支援の強化

金融円滑化対応先や経営改善支援先へのモニタリング・ヒアリングの実施により、経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行い、期中に 6 先のランクアップを実現しました。

また、新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」、政府系金融機関の新型コロナウイルス対策資本金劣後ローン、北海道オールスターファンド(事業再生ファンド)等、新たな資金供給の促進を図っております。

○事業再生支援の強化

令和4年度の当金庫提案による北海道中小企業活性化協議会の活用実績は4件でした。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。

○事業承継支援の強化

過年度からの継続案件を含め、事業承継相談34件の対応を行いました。相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し対応しております。

また、北海道事業承継・引継ぎ支援センターを活用したM&Aが1件成約しております。

(2) 円滑な資金供給の促進

シンジケートローンに参加したほか、無担保・無保証人の融資取扱いについても適切に対応いたしました。

また、取引先の実態を把握・分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

6月15日の「信用金庫の日」に、14か店の営業店で店舗周辺の清掃活動を実施しました。また、10か店で「花いっぱい運動」を実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響等により、当年度も各地域の多くの行事が中止となりましたが、地域貢献活動の一環として、小樽市「おたる潮まつり」、「小樽雪あかりの路」や、各地域、商店会の行事等にも参加・協力し、地域の皆さまと交流を図っております。

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性を図っております。

4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等(26件)の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。

また、環境配慮への取組みの一環として、中間期ディスクロージャー誌の電子化を実施いたしました。

以上

令和4年度 地域密着型金融推進計画

1. コンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

創業・新事業支援の強化

成長段階における支援・事業転換支援の強化

経営改善支援の強化

事業再生支援の強化

事業承継支援の強化

(2) 円滑な資金供給の促進

2. 地域の面的再生への積極的な参画

3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信

4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営

| 項 目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|-------------------------------------|---|--|
| 1. コンサルティング機能の発揮 | | |
| (1) ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮 | | |
| 創業・新事業支援の強化 | ①情報の提供、適切な支援機能の強化 | ①創業・新規事業支援に係る補助金や各種施策など、㈱しんきん北海道金融センターにて情報提供を行い、相談に応じております。 創業・新事業支援融資取扱実績（令和4年4月～令和5年3月）… 130件、1,266百万円 |
| 成長段階における支援・事業転換支援の強化 | ①経営相談等の機能強化及び情報提供機能の一層の強化 ②新たな事業展開に向けた支援機能の強化 ③ビジネスマッチング支援等 | ①認定経営革新等支援機関として、ものづくり補助金等の各種補助金制度の活用を推進しております。 ②事業再構築補助金（第6～9回公募）では、当金庫が認定経営革新等支援機関又は金融機関として13先（16件）の取引先の申請手続きを支援いたしました。 ③信金中央金庫が製作する「2022年度優待カタログ」に、取引先3社の商品の掲載されました。 ・㈱三越伊勢丹が製作するギフトカタログ「旬彩カタログ しんきんのつなぐ力」（2023年度版）に、取引先3社の商品の掲載が決定いたしました。 ・「東急百貨店」との個別商談会に取引先5社が参加いたしました。 ・（公財）北海道中小企業総合支援センターとの共催による「食のビジネスマッチング2022in札幌」との個別商談会に、取引先4社が参加いたしました。そのうち1社がテスト販売を開始いたしました。 ・東京東信用金庫主催の「ひがしんビジネスフェア2022」に取引先2社が参加いたしました。 ・北海道信用金庫ビジネスレポート「北海道信用金庫ビジネスマッチング広場」に取引先12社を掲載いたしました。 ・当金庫店舗間で取引先を紹介し、商談が成立いたしました。 ・東京東信用金庫の取引先に金庫取引先を紹介し、商談が成立いたしました。 |

| 項 目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|-----------|---|--|
| 経営改善支援の強化 | ①認定経営革新等支援機関としての経営改善支援等の実効性向上 ②地域金融円滑化に関する恒久的措置への対応 ③外部専門家との連携強化と積極的な活用 | ①認定経営革新等支援機関として、北海道中小企業支援ネットワーク等を通じて情報交換を行い、連携強化を図っております。 ・経営改善・事業再生支援施策の活用・提案及び北海道中小企業活性化協議会の経営改善計画策定支援事業を活用し、実効性の向上を図っております。 ・経営改善計画策定支援として、早期経営改善計画策定支援事業を23先に活用いたしました。 ②金融円滑化対応先や経営改善支援先(127先)に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や企業の経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行っております。 ・当年度中に、経営改善支援先(127先)のうち、6先がランクアップいたしました。 ・新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」、政府系金融機関の新型コロナ対策資本金劣後ローン、北海道オールスターファンド(事業再生ファンド)等、新たな資金供給の促進を図っております。 ・政府系金融機関の新型コロナ対策資本金劣後ローンを活用し、6件の協調融資に対応いたしました。 ③地域プラットフォームとして、「北海道ビジネス創造連携プラットフォーム」「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」「道央圏商工会議所ネットワーク」の構成機関になっております。 ・経営サポート会議や専門家派遣事業、よろず支援拠点等の外部機関・外部専門家を活用した支援活動に積極的に取り組んでおります。 ・外部専門家派遣事業を31先に活用いたしました。 |
| 事業再生支援の強化 | ①中小企業活性化協議会等の一層の活用 ②RCC・サービサー等との連携 ③事業再生支援機能の強化 | ①当年度、当金庫提案による北海道中小企業活性化協議会の活用実績は4件でした。引き続き、事業再生支援について積極的に取り組んでまいります。 ②各サービサーに対するアプローチを継続実施してまいります。 ③当年度、新たにDDS等を活用した事業再生支援の取組みはありませんでしたが、引き続き、再生を目指す企業に対し、積極的かつ前向きな支援に取り組んでまいります。 |
| 事業承継支援の強化 | ①取引先企業の後継者問題、相続対策への対応 | ①過年度からの継続案件を含め、事業承継相談34件の対応を行いました。 相談企業には、㈱しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問し、対応しております。 ・北海道事業承継・引継ぎ支援センターを活用し、取引先1社のM&A（譲渡）が成約いたしました。 ・「事業承継サポートネットワーク」の構成機関として、事業承継に関する地域の現状や課題等を共有しております。また、「事業承継診断ヒアリングシート」を活用し経営者の承継に向けた意向調査を88社に実施いたしました。 |

| 項 目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|---------------------------------|---|---|
| <p>(2) 円滑な資金供給の促進</p> | <p>①担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 ②事業性評価に基づく円滑な資金供給 ③目利き能力の向上</p> | <p>①シンジケートローンに積極的に参加したほか、無担保・無保証人の融資取扱いにも適切に対応いたしました。 実績：シンジケートローン(10件)、無担保・無保証人融資(601件)</p> <p>②取引先の実態を把握し分析する手段として、事業性評価シートの作成を行っております。 実績1,077先（融資残高合計817億円）</p> <p>③内部研修は、「融資渉外・渉外担当者研修」（若手～中堅職員向け、延べ56名参加）、「融資実務セミナー」（若手職員向け、延べ68名参加）、「融資実務トレーニング」（若手～中堅職員向け、10名参加）を実施いたしました。</p> <p>・外部研修は、北海道信用金庫協会主催「目利き力養成講座」に2名、「貸出審査能力養成講座」に2名が参加いたしました。</p> |
| <p>2. 地域の面的再生への積極的な参画</p> | <p>①地域住民及び産学官金労との連携強化 ②地域行事等への積極的参加</p> | <p>①榊しんきん北海道金融センターが産学官連携支援協議会の委員を務め、「産学官連携支援事業」を支援しております。</p> <p>・道内大学生によるものづくり製品化&起業化支援事業（事務局：札幌商工会議所）の支援機関として、ビジネスアイデアへの助言等を行っております。</p> <p>・地域のコワーキングスペースを定期的に訪問し、創業希望者からの経営相談に応じております。</p> <p>・外部支援機関が主催する「親子のための起業スクール」（3月27日 参加6組）の講師を務めました。</p> <p>・当金庫の推薦により、信金中央金庫が拠出した寄付金を活用して北海道後志振興局が実施する「しりべし産ワインを核とした地域ブランド力向上プロジェクト」をオブザーバーとしてサポートしております。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症の影響等により、当年度も各地域の多くの行事が中止となりましたが、地域貢献活動の一貫として、以下の行事等を通じて、地域の皆さまと交流を図りました。</p> <p>・観光都市小樽の魅力向上に寄与するため、金庫役職員総勢81名により「小樽運河散策路清掃活動」を実施いたしました。（6月11日）</p> <p>・6月15日の「信用金庫の日」に、14か店で店舗周辺の清掃活動を実施いたしました。また、10か店で「花いっぱい運動」を実施いたしました。</p> <p>・小樽市「おたる潮まつり」に、金庫役職員総勢85名がねりこみの踊り手などで参加いたしました。（7月23日）</p> <p>・小樽市「小樽雪あかりの路」に金庫役職員総勢37名のボランティアが、オブジェの製作・メンテナンスを実施いたしました。（2月4日～2月18日）</p> <p>・その他、地域や商店会の行事等にも参加・協力し、地域の皆さまと交流を図っております。</p> |
| <p>3. お客さま、地域の皆さまへの積極的な情報発信</p> | <p>①経営内容・取組等に関する情報発信</p> | <p>①ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性向上を図っております。</p> |

| 項 目 | 計画（取組方針） | 進捗状況 |
|-------------------------|--|---|
| 4. 企業の社会的責任（CSR）に根ざした経営 | | |
| | <p>①各種セミナーの開催 ②金融経済教育の実施 ③CS向上への取組み ④環境問題への取組強化</p> | <p>①年金受給予定者を対象とした年金セミナー「お役に立つ年金の知識」を、札幌市で2回、小樽市、石狩市で各1回、計4回開催いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向け「個別法律相談会」を開催いたしました。（2月7日～参加1先） ・「女性による女性のための創業スクール」を開催いたしました。（10月24日～11月16日 延べ参加者39名） <p>②例年、小樽商科大学で開講しておりました提供講義は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当年度も中止いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融教育の一環として、例年、中学生等の職場見学を受入しておりますが、当年度は依頼がなく、実績はありませんでした。今後依頼があった際は、積極的に対応いたします。 <p>③お客様満足度調査において、お客様の声アンケート結果及びご意見・ご要望等（26件）を集約し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等（通期34件）の中で、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度の向上に取り組んでおります。 ・高い業務知識と優れた対応能力を持つ職員を認定する制度「CSマスター」は、令和5年4月1日現在で9名となっております。「CSマスター」は内部の研修講師等に優先的に指名しており、他の職員の模範・目標となることで、業務担当者全体の能力向上を図っております。 <p>④お客さまの環境問題への取組みを支援し、環境に関する融資の促進を図るため、ESG融資の定義と年間目標を設定し、ホームページ上に公表しております。（ESG：環境・社会・ガバナンス）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のESGに関する課題の解決に向け、環境対策のための二酸化炭素排出削減や省エネルギーに寄与する事業及び事業所への融資を促進すべく「環境対策支援ローン」を取り扱っております。 ・環境配慮への取組みの一環として、中間期ディスクロージャー誌の電子化を実施いたしました。 ・お客さま用の販促品等の一部にグリーン購入法適合・エコマーク認定商品等環境に配慮したものを採用しております。 ・省エネ及び環境配慮への対応として、省エネ対応冷暖房への更新を4店舗実施いたしました。 ・「クールビズ2022」（6月1日～9月30日）を実施いたしました。 ・「ウォームビズ2022」（12月1日～3月31日）を実施いたしました。 ・二酸化炭素排出量削減に向け、当金庫の「環境自主行動計画」に基づき各種取組みを実践しております。 |